

平成30年度学校評価(年間評価)

学校名 大分県立聾学校

前年度評価結果の概要 重点目標に関する保護者アンケート結果を受けた中間達成率は、合理的配慮の提供については76%、専門性向上については73%であったが、年間達成率は、それぞれ81%、80%となり、達成指標としていた取組を遂行できたと思われる。次年度に向けては、合理的配慮に基づいた分かる授業への授業改善を行うとともに、さらなる専門性の向上に向けた研修の充実に取り組む必要がある

Table with 3 columns: 学校教育目標, 中期目標, 重点目標. Content includes hearing-impaired students' needs and curriculum goals.

Main evaluation table with columns: 重点目標, 達成(成果)指標, 重点的取組, 取組指標, PL SL, 評価, 検証結果(自己評価), 次年度の改善策, 学校関係者評価. Contains detailed analysis of teaching methods and outcomes.

総合評価 次年度への展望等 重点目標に対する保護者アンケートでは高等部を除き、80%以上達成した。一人3実践の取り組みを進め、大分県スタンダードの一定の成果が表れたと思う。専門性向上の取り組みにおいては、達成率83%であった。「聾学校に求める専門性チェックリスト」の活用が2年目となり定着してきた。いずれの重点目標も教職員・生徒・保護者アンケートを合わせるとそれぞれの達成指標を上回っていた。来年度も引き続き、大分県スタンダードを活用した授業の質の向上に力を入れ、分かる授業の徹底とともに教員一人一人の専門性の向上に取り組んでいきたい。